

接着材やはんだ等の各種接合材料において、材料由来の不具合原因の明確化、および、対策提案まで行う解析ソリューションサービスを提供致します。

2021年3月31日に富士通クオリティ・ラボ(株)の接着剤事業を譲受けました。当事業は、樹脂材料の解析を通じ、富士通製品の品質向上や工程改善に大きく貢献してきました。本経験・技術をお客様の困りごとの解決に活用ください！

例えば、こんなお困りごとはありませんか？

- … 接合部で剥離が発生し、その原因究明、および、対策を行いたい
- … 最適材料の提案をお願いしたい
- … 対策を行った部品や材料の出来栄を確認したい

分析・解析プロセス

原因究明から対策までサポートします！



- お客様の課題、ご要望内容の確認
- 特性要因図の作成
- 要因を特定するための仮説の立案と優先順位付け
- 仮説に基づいた分析・解析・評価
- 対策案のご提案
- 対策材料の開発支援・評価・検証、マージン調査等

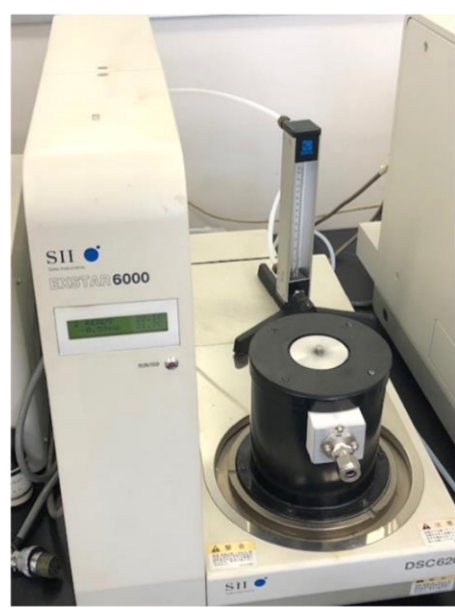
フィールド障害はもとより、開発段階での材料メカニズムも明確化します。

主な評価/分析設備

- 形態・構造分析 : 電子顕微鏡 (SEM)
- 熱分析 : 示差走査熱量計 (DSC)、熱重量測定機 (TG/TDA)、動的粘弾性測定装置 (DMA)、熱機械分析装置 (TMA)
- 元素分析 : 蛍光X分析装置 (XRF)



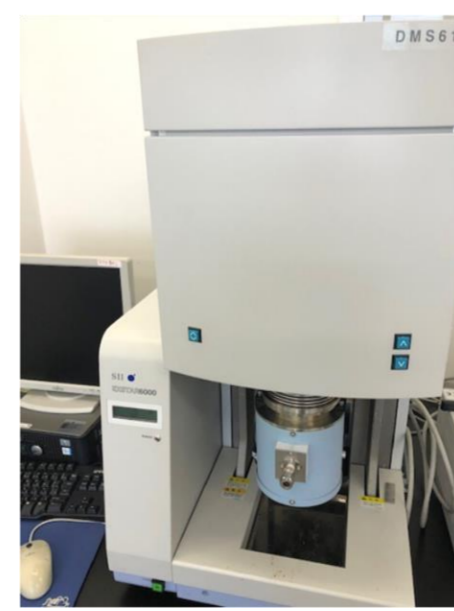
SEM



DSC



TG/DTA



DMS



TMA



XRF

その他、各温度における (-70℃~250℃) 樹脂の密着強度の分析等が可能です

■ 当サービスに関するお問い合わせ先

日邦産業株式会社 商事本部 機能材料部 asl-kz@nip.co.jp